

学校教育目標	「自他を大切にし、前向きに生きる力を育みます。」 ○自ら学び、よりよく解決する力を育みます。 ○他者を敬う心を育みます。 ○自分を大切に生活を整える力を育みます。 ○様々な人とのつながりを大切にすることを育みます。				

学校概要	創立 78 周年	学校長 和内 正也	副校長 伊東 純太	2 学期制	
	幼児・児童・生徒数: 14 人	幼稚部: 人	小学部: 9 人	中学部: 5 人	高等部本科: 人 専攻科: 人

教育課程全体で 育成を目指す資質・能力
<自分と向き合う力> <人とかかわる力>

育成を目指す資質・能力を踏まえた 「育てる子ども像」と具体的取組
自信をもって主体的に取り組める子ども 広い視野をもって人々とのつながりを大切にする子ども
・自己肯定感を高められるよう安心できる学習環境を整える。 ・心身の状態を把握し、自己調整力を身に付ける。 ・人とかかわる中で、適切に自分の意思を表明できるコミュニケーションの力を育む。

中期取組目標	○復学後を見据えて、一人ひとりに寄り添い、安心して学べるように指導と支援を行います。 ・個々の病状や思いを大切にしながら実態に応じた教育の充実を図ります。 ・様々な経験を通して、多様性を尊重し、人とのつながりを大切にすることを育みます。 ・保護者、医療、前籍校、関係機関との連携を深め、在籍から復学まで一貫した支援を行います。 ・GIGAスクール構想を推進し、情報活用能力を育成します。 ・センター的機能の充実を図り、病弱教育の取組について積極的に発信します。

重点取組分野		具体的取組
知	確かな学力	①医療、保護者、前籍校、福祉などと連携して子どもの実態を把握し、一人ひとりのニーズに応じた学習指導ができるよう教材の精選をしながら学習環境を整える努めていく。②デジタル教科書やロイロノートを日常的に使用し、児童生徒の負担軽減や学習意欲の向上等につなげ、個に応じた活用ができるよう努めていく。
担当	学習指導部	
徳	豊かな心	①医療や外部講師等の様々な人と関わる経験を通し、互いの良さや違いを認め合い、社会の中で共生する気持ちを育む取組を推進する。②児童生徒の思いを大切にしながらニーズに応じた学習活動を展開し、様々な人とかわり自分と他者を大切にすることを育む機会を設定する。
担当	各経営部 人権教育推進教育	
体	健やかな体	①定期的に各学級を訪問し、保健目標や児童生徒の実態に合わせた保健指導・保健学習を行う。外部講師などを活用した指導を行う。②スポーツに多様に関わることで『する、みる、支える、知る』の多様な喜びを味わう。主体的に生活習慣を改善したり、体力向上を図ったりできるようにする。
担当	保健安全指導部 体育科	
公開	センター的機能の充実	①教育と医療の連携の一環として、小・中・特支・高等学校教員対象の公開講座を実施する。②関係機関と連携し、スムーズな復学や移行教育が行えるようにする。必要に応じて、復学に向けた居住地の学校との交流が行えるようにする。③学校だより、連携支援だより、HP、すぐーる等を通し、本校の取組を発信する。
担当	連携指導部	
いじめへの対応		①校内研修を実施し、教職員の人権感覚を高める。②月1回以上のいじめ防止対策委員会を開催し、常に児童生徒の情報共有を図り、組織的な対応を行う。③いじめ事案について、必要に応じて医療等と連携しながら、対応を丁寧に行う。④アンケート等を活用し、児童生徒の心情に寄り添ったいじめの認知に努める。
担当	人権教育推進委員会	
人材育成・組織運営(働き方)		①校内研修では病弱教育の専門性を図り、異校種授業見学や市教委主催の研修では指導力向上に努めるなど、各教職員のキャリアステージに応じた人材育成の充実に反映させる。②校内組織の有機的な活用により業務内容の共有化を進め、教職員の主体的な働き方につなげる。
担当	管理職・総務部	
GIGAスクール構想		①日々の授業をはじめ、研修や会議におけるICT利活用実践の積み重ねを通して、教職員一人ひとりの能力を高め、ICT活用指導力を育成していく。②ベッドサイド学習や遠隔教育、訪問指導等のさまざまな授業形態に応じたネットワークやICT利活用のためのよりよい環境について検討し、整備充実を図る。
担当	ICT部	
地域学校協働活動		①医療等の関係機関と学校教育目標や学校が育成を目指す資質・能力の共有を図る。浦舟の教育活動への理解を深めるために、日頃から情報発信を積極的に行う。②学校運営協議会委員による学校関係者評価を具体的な改善につなげるために、授業や行事、公開講座を参観する機会を設定する。
担当	総務部	
保健安全教育		①入院治療・療養中の児童生徒の実態に配慮しながら、退院後の生活にも生かせる知識や態度を学ぶ保健指導・安全指導を行い、心身の健康の保持増進を行う。②自らの安全を確保する行動がとれるよう、浦舟複合施設の防災センターや病院と留意点を確認し、実際の被災時を意識した避難訓練や安全教育を実施する。
担当	保健安全指導部	
担当		